

尼崎市における石綿（アスベスト）問題について

1 主な経過

年月日	経過内容
H17.6.29	・ ㈱クボタが旧神崎工場の従業員や周辺住民等に中皮腫等のアスベスト（以下「石綿」という。）関連病による健康被害の発生、中皮腫で治療中の周辺住民3人に対する見舞金の支給を公表
6.30	・ 公害対策課（本庁中館9階）及び尼崎市保健所（健康増進課）に相談窓口を設置 ・ 尼崎市ホームページで相談窓口連絡先を掲載 ・ ㈱クボタに対し、聞き取り調査を実施（別途7/5、7/11）
7.5	・ 市報あまがさきで相談窓口連絡先を掲載
7.8	・ 県・市合同で、神東塗料㈱尼崎事業所及びダイソー㈱尼崎工場に対し、聞き取り調査を実施（阪神ブレーキ工業 7/12）
7.15	・ 市議会議長名でアスベスト健康被害対策に関する意見書を衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣及び環境大臣に提出
7.20	・ ヤンマー㈱が尼崎工場での元従業員の中皮腫による死亡を公表 ・ 三菱電機㈱が伊丹製作所での元従業員の中皮腫による死亡を公表
7.21	・ ヤンマー㈱尼崎工場に対し、聞き取り調査を実施
7.25	・ 尼崎市ホームページにアスベストQ&Aを掲載

2 ㈱クボタに係る石綿疾病による健康被害状況（7月15日㈱クボタから報告受）

(1) ㈱クボタ関係者(旧神崎工場)

(単位：人)

	在籍者	退職者	計	左のうち中皮腫のもの
死亡	20	54	74	42
療養中	0	15	15	4
計	20	69	89	46

(2) 周辺住民

3人（㈱クボタによる見舞金支給人数）

3 ヤンマー㈱に係る石綿疾病による健康被害状況（7月20日ヤンマー㈱から報告受）

(1) ヤンマー㈱関係者(尼崎工場)

(単位：人)

	在籍者	退職者	計	左のうち中皮腫のもの
死亡	0	5	5	5
療養中	0	2	2	1
計	0	7	7	6

(2) 周辺住民

該当なし

4 三菱電機株式会社伊丹製作所に係る石綿疾病による健康被害状況（7月21日三菱電機株式会社から報告受）

(1) 三菱電機株式会社伊丹製作所関係者

(単位：人)

	在籍者	退職者	計	左のうち中皮腫のもの
死亡	0	2	2	2
療養中	1	0	1	0
計	1	2	3	2

(2) 周辺住民

該当なし

5 本市の現在までの対応状況

(1) 健康相談の実施

6月30日から保健所（健康増進課）において健康相談窓口を設置し、石綿による健康不安への訴えに対し専門医療機関を紹介するなど、健康面のフォローを行っている。

<相談件数> 282件（6月30日～7月22日）

（主な相談内容）

- ・現在は症状が出ていないが、将来に向けて不安である。
- ・家族等が中皮腫で死亡したが、石綿との因果関係はあるのか。
- ・建材等で石綿を使用しているようであるが大丈夫か。

(2) 環境相談の実施

6月30日から公害対策課において環境相談窓口を設置し、石綿による環境への影響等に関し相談を受けている。

<相談件数> 247件（6月30日～7月22日）

（主な相談内容）

- ・石綿の混入製品を教えてください。
- ・石綿の分析は何処でできるのか。
- ・吹付け石綿はどんな所にあるのか。

(3) 尼崎市内工場の石綿関係聞き取り調査の実施

6 本市における当面の対応

市民の安全・安心を確保するため、国・県と連携して、以下の点を重点的に取り組む。

- (1) 健康診断実施の検討
- (2) 健康・環境相談の継続
- (3) 過去、石綿を取り扱っていた工場等の把握
- (4) 一般大気環境における環境調査の継続
- (5) 公共施設における吹き付け石綿の再調査実施
- (6) 建築物解体時のチェック体制の強化
- (7) 人口動態調査死亡小票による疫学的調査

7 国、県の取り組み状況（主なもの）

(1) 国の取り組み

7月11日にアスベスト問題に関する関係省庁会議を開催し石綿問題への対応を以下のとおり決定。

ア 石綿被害に関する実態把握

イ 石綿関連事業場労働者、退職者、その家族及び住民を対象とした健康相談窓口の開設

ウ 石綿関連事業場労働者、退職者への健康診断の呼びかけ、労災補償制度及び健康管理手帳制度の一層の周知徹底

エ 建築物の解体時の飛散予防等の徹底

オ 石綿含有製品の代替化の促進

(2) 県の動き

6月30日

健康相談窓口を設置し健康不安の相談に応じるとともに、現在、県内で稼働中の4工場及び既に廃止した20工場に対して聞き取り調査を実施。

また、大気汚染防止法に基づく環境調査（大気課）に合わせて、従業員及び退職者の中皮腫による死亡者数の確認を行っている。

7月12日

厚生労働大臣及び環境大臣に要望書を提出

7月14日

全国知事会において緊急要望が採択

7月20日

7月11日に記者発表を行った石綿製造工場の4工場と過去に製造及び使用していた20工場の立入り及び聞き取り調査データを公表

7月25日

知事が県における当面のアスベスト対策を記者会見で発表する。

8 公共施設の吹き付け石綿の状況

公共施設の吹き付け石綿使用状況調査を昭和62年と平成12年に行っており、現在吹き付け石綿が残っている状況の資料に基づき、7局21施設についての現況調査を順次実施している。